

図 2※ 樽前山 最近の火山活動経過図 (1995 年 1 月～2007 年 2 月)

- ・ A 火口の温度は 1999 年から、B 噴気孔群の火口温度は 2002 年以降高温の状態が続いています。
- ・ 地震回数は 1996 年以降増減を繰り返しています。2005 年 11 月に一時的に地震が増加しましたが、その後は少ない状態で経過しています。

表 1 樽前山 地震・微動の月回数 (C点: 図3のTARC)

| 2006~2007年 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 |
|------------|----|----|----|----|-----|----|----|-----|-----|-----|----|----|
| 地震回数 | 45 | 32 | 75 | 61 | 105 | 95 | 69 | 49 | 28 | 123 | 42 | 87 |
| 微動回数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

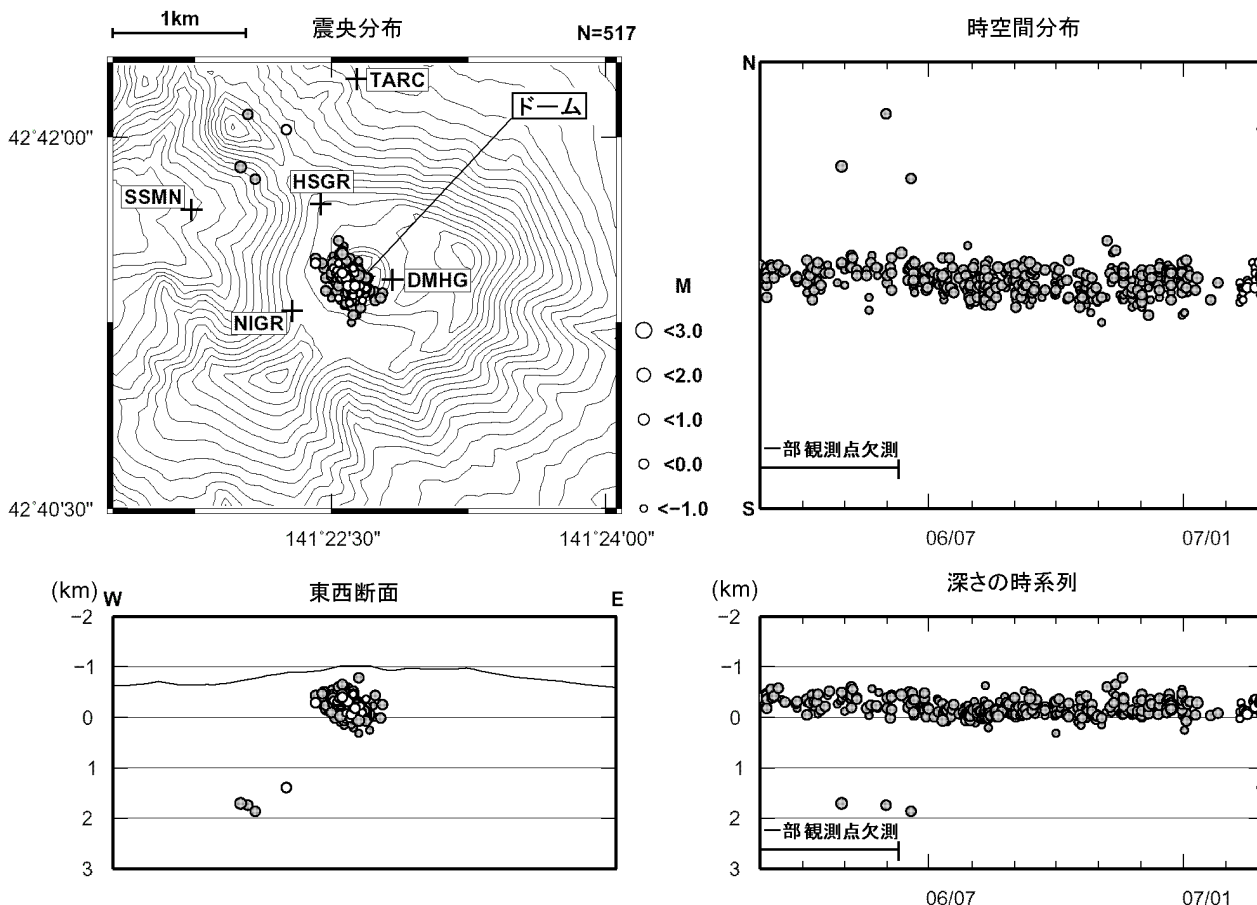


図 3 樽前山の震源分布図 (2006年3月1日~2007年2月28日、+印: 地震観測点)

○印は今期間 (2007年2月) の震源

●印は前期間までの11ヶ月間 (2006年3月~2007年1月) の震源

- ・前期間までの震源は山頂ドーム直下のごく浅い所 (山頂から深さ0.5~1km付近) に集中し、ドームの北西1.5km付近の浅い所にも分布しています。今期間に求まった震源もこの領域内に分布しています。

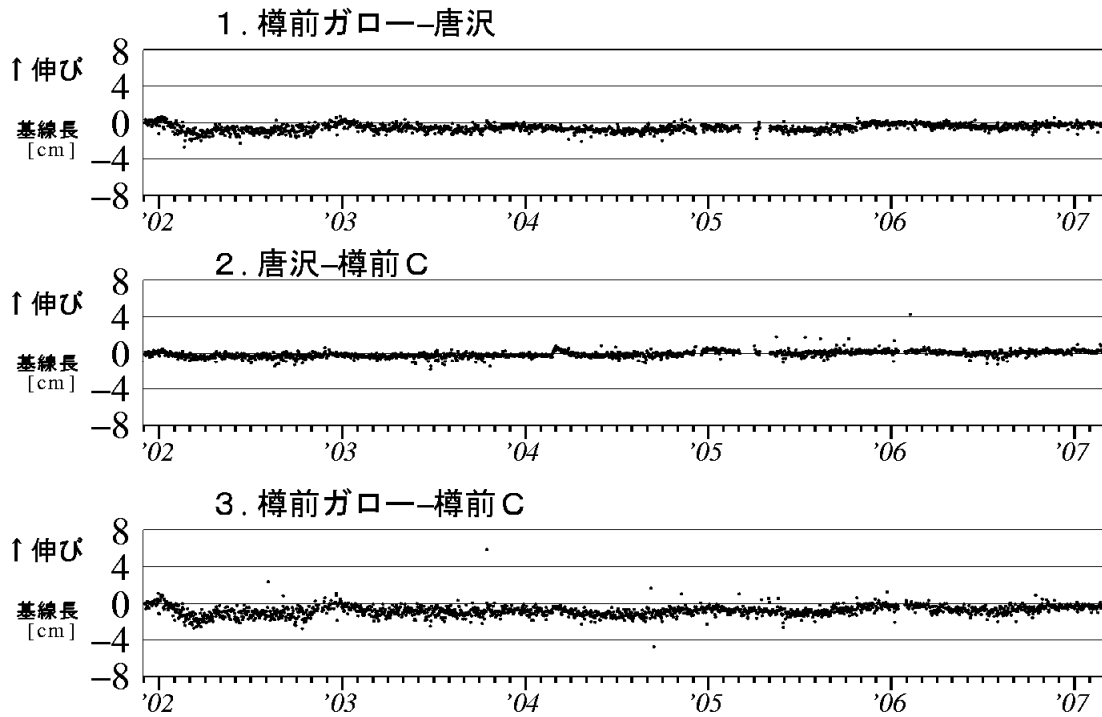


図 4 樽前山 GPS 連続観測による基線長変化 (2001 年 12 月～2007 年 2 月)
 グラフの空白部分は欠測
 図 4 の 1～3 は、図 5 の GPS 基線①～③に対応しています。

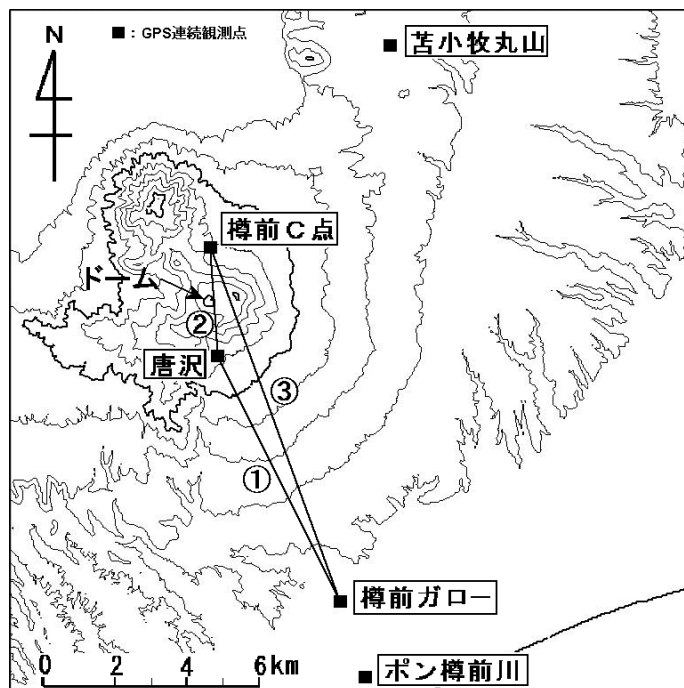


図 5 樽前山 GPS 観測点配置図